



11月の園だより

令和元年 10月 31日

志村さかした保育園

赤や黄色の色づいた木々が、誇らしげに輝く季節になってきました。日ごとに日暮れも早くなり、少しずつ秋から冬へと移り変わろうとしています。子ども達は気持ちの良いこの季節に毎日のようにお散歩に出か、秋色に色づいた落ち葉を踏みしめ、ふかふかした感触の自然のじゅうたんの柔らかかを楽しんでいます。



11月の保育目標

『身近な自然に親しみ、秋から冬への季節の移り変わりを感じる』

『自分の思いを言葉で伝えながら友達とあそぶ』

めろん組	ごっこあそびを通して友達と協力する事の喜び、来てくれた人への感謝の気持ちを持つ様に知らせていきます。また、発表会に向けて楽しみながら劇や合奏の練習に取り組んでいきます。秋の自然に興味を持ち不思議さに気付ける様に戸外活動をしていきます。
ぶどう組	ごっこあそびやお楽しみ発表会に向けての活動に意欲的に取り組み、友達や異年齢児との関わりを楽しみます。また、戸外では遠出の散歩に出かけ、体力作りをしながら秋の自然に触れていきます。
りんご組	発表会に向けて練習を行い、うたを歌う事や楽器あそびの楽しさを味わえるようにしていきます。また、戸外での活動を増やし、寒い中でもしっかり身体を動かしたり、遠出の散歩で体力をつけていきます。
もも組	秋の自然に触れ、自然物を使って遊んでみたり戸外に出る際には散歩着を着用していく中で袖の通し方や脱ぎ方、片づけの仕方など知らせていきます。また、発表会に向けて楽器の使い方を知ったり音楽やリズムに合わせ身体を動かす事を楽しんでいきます。
みかん組	どんぐり拾いや落ち葉拾いなど秋の自然に触れながら戸外あそびを楽しみたいと思います。お楽しみ発表会に向けて手作り楽器を通し音の出る楽しさや歌や音楽に合わせたリズムあそびを楽しみたいと思います。
いちご組	散歩では、散歩車から降りて保育者と手をつなぎ歩いたり、戸外では身体を十分に動かし秋の自然や身近なものに触れてあそびます。また、手あそびや体操、まねっこあそびを通して人と関わって遊ぶ楽しさを感じるようにしていきます。



朝夕の気温がぐっと下がり、秋の終わりが感じられるようになりました。今年の立冬は11月8日。暦の上ではこの日から冬が始まります。木枯らしの冷たさを感じたり、早朝には霜が降りていたり、秋から冬に移り変わる時季ならではの变化があります。子ども達は、どんな冬を見つけるでしょう。



11月の行事予定

- 1日(火) ごっこあそび
- 6日(水) たてわり保育
- 7日(木) 歯科検診(4歳児)
- 8日(金) 乳児検診
- 12日(水) リズム教室
- 14日(木) 自由保育
- 20日(金) ポコちゃん教室
- 28日(木) 避難訓練
- 29日(金) 誕生会

◎体操教室・・・11・18・25日(月)



板橋子ども文化祭り

10月20日(日)に、4,5歳児が板橋文化会館にて、「板橋子ども文化祭」に参加してきました。大ホールのステージで、たくさんのお客さんたちを前に、「ようこそ日本へ!」と「キッズソーラン」を披露しました。お揃いのはっぴを着て、堂々と胸を張り迫力のある踊りに沢山の拍手を頂き、子ども達もとても嬉しそうでした。



秋の自然であそぼう!



どこでも出来るあそびなので、ぜひ挑戦してみてください。

- ・落ち葉キャッチ
高いところから落とした落ち葉を捕まえよう!
たくさんキャッチした人が勝ちです。
- ・どんぐりのせのせ競争
落ち葉にバランス良くどんぐりを乗せよう!
乗せた葉っぱをもったまま何歩歩けるかな?

